

サステナビリティ経営方針

2025年3月

株式会社ファミリー
代表取締役 高橋 大之

サステナビリティ経営方針

世界の状況と企業への期待

現在、世界は気候変動等の環境問題の深刻化、格差や貧困の拡大、感染症の拡大、紛争の勃発等、難題に直面しており、企業を取り巻く環境も急速に変化、多様化、複雑化しています。その様な状況のもと、当組合は企業には「持続可能(サステナビリティ)な社会の実現」に貢献する社会的責任があると認識し、環境負荷低減、人権尊重等に取り組んでおります。

また、近年、SDGsへの関心の高まりなど、社会課題の解決に向けた企業への期待も高まっております。

当社事業の意義

家庭ごみの収集運搬は公衆衛生を保護するために重要な役割を担っています。また、廃棄物が適切に処理されない場合、土壌や水源の汚染が懸念されます。このため、環境保護の観点からも適切な処理が必要です。さらに、日頃から地域を巡回し、防犯の役割も担っており、地域に根差した社会的に意義のある事業です。

今回の検討結果

当社の業務は従業員一人一人のパフォーマンスが重要であるため、従業員がより良い仕事をするためのモチベーション向上が不可欠です。さらに企業として持続的に成長するため、特に女性が働きやすい環境を整え、多様な人材が能力を最大限に発揮できる職場環境を構築していきます。また従来から取り組んでいる地域貢献や法令遵守も含め、これら4つをマテリアリティとして設定し、重点的に取り組んでまいります。



従業員満足度
向上



ダイバーシティ
経営の推進



地域貢献



法令遵守の徹底

サステナビリティへの具体的な取り組み

マテリアリティ

従業員満足度向上

選定理由

従業員満足度が向上することは仕事に対するモチベーションが高まり、生産性が向上し、人材定着も期待されます。人材定着によって事業の安定した運営が見込まれるためマテリアリティとして選定。

アクションプラン

従業員のモチベーション向上が期待される外部研修への派遣

取り組み効果

人材定着
生産性向上



マテリアリティ

ダイバーシティ経営の推進

選定理由

多様な人材を受け入れることで、企業はより多くの優秀な人材を確保することができ、組織の成長に繋がることからマテリアリティとして選定。

アクションプラン

ワークライフバランスを支援する制度の見直し
子育て世代の就労支援

取り組み効果

人材確保と定着
労働環境の向上
従業員満足度の向上



KPI(目標と指標)

- 従業員の外部研修への派遣

KPI(目標と指標)

- 時短勤務の導入

サステナビリティへの具体的な取り組み

マテリアリティ

地域貢献

選定理由

家庭ごみの収集運搬を主業とする当社にとって、地域とのつながりは重要です。魅力的なまちづくりに貢献することは持続的な事業活動を支える基盤となることからマテリアリティとして選定。

アクションプラン

地域イベントへの積極的な参加や協賛

取り組み効果

地域活性化への貢献
従業員満足度の向上
地域社会との信頼関係の構築



KPI(目標と指標)

- 地域イベント(スポーツ大会、祭り等)への協賛の継続

マテリアリティ

法令遵守の徹底

選定理由

自治体から許可を得て事業活動を行う当社にとって法令遵守は当然の責務であり、信頼の積み重ねが事業の継続につながることからマテリアリティとして選定。

アクションプラン

コンプライアンスに関する意識の醸成
法令の確認と教育

取り組み効果

安心・安全な就労環境の整備
事業環境変化への対応力強化
企業の信用力向上
企業の安定性向上



KPI(目標と指標)

- 交通安全研修の継続開催
- コンプライアンスに関する勉強会の定期開催